

子育て支援型共同住宅推進事業【令和5年度】

交付申請 参考資料

交付申請書の記入例と注意事項

本資料は、令和5年度の子育て支援型共同住宅推進事業・交付申請における交付申請書式への記入例と注意事項を示すものです。交付申請書は、補助申請内容をまとめる書類ですので、申請する事業の内容を正確に記入してください。

交付申請様式のファイル内にある「書類作成ガイド」に基本的な記入方法は記載しておりますが、本資料は、特に記入上注意すべき点について記載しています。このため、記入の際は、本資料と「書類作成ガイド」、交付申請等要領を合わせて参照するようにしてください。

事前確認において、記入に不備があった場合は、修正（差替え）を依頼することとなり、正式な交付申請までに時間を要することとなりますので、交付申請等要領及び本資料を熟読の上、資料の準備をお願いいたします。また、修正等が発生することを前提とし、早めに事前相談してください。

令和5年6月

子育て支援型共同住宅サポートセンター

<提出書類リスト>

事務局管理番号					
0	3	0	0	0	0
【子育て支援型共同住宅推進事業】交付申請提出書類リスト 賃貸住宅改修型、マンション改修型					
提出書類	書式名称	留意事項	申請者 確認欄	事務局 確認欄	
本書類	◎ 提出書類リスト		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
申請書類	確認、申告、誓約 ◎ 確認書・申告書・誓約書（申請者）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	確認 ◎ 要件適合確認書（申請者）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	確認 ◎ 工事等に係る適合確認書（建築士）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式1改交 ◎ 交付申請書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式2改交 ◎ 補助金交付申請額		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式3改交 ◎ 事業の概要及び補助要望額		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	様式4改交 ◎ 対象住戸工事内容説明書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	別紙1 ◎ 工事前の写真（外観・内観）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	委任状 ○ 委任状		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	面積按分参考 ○ 面積按分表		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
確認書 ○ 子育て支援型共同住宅推進事業に係る所有者・転貸人確認書		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
添付資料	添付1 ◎ 申請者（個人）の本人確認書類（運転免許証明書・健康保険証の写し等）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付2 ◎ 申請者（法人）の本人確認書類（商業登記事項証明書の写し等）	申請日より3ヶ月以内に発行されたもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付3 ◎ 新耐震基準に適合していることを証する書類（建築確認済証の写し又は耐震性能証明書等）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付4 ◎ 対象建築物の権利関係を示す資料（登記全部事項証明書・賃貸借契約書の写し等）	申請日より3ヶ月以内に発行されたもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付5 ◎ 工事受注者の建築士の免許証の写し及び建築士事務所登録証明書等の写し		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付6 ○ 融資の内諾を証する書面の写し（住宅金融支援機構の場合は、融資予約通知書）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付7 ◎ 工事費内訳書（一式表示は行わず具体的な工事内容が判断できるように記載）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付8 ○ 交付申請する工事に関する建築確認済証の写し	確認申請が必要な改修工事の場合	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付9 ◎ 既存建物の付近見取り図（案内図）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付10 ◎ 既存建物の配置図・平面図		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付11 ◎ 工事後建物の配置図・平面図、仕様書、カタログ等		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付12 ◎ 工事後建物の求積図、面積表（按分面積がわかるもの）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付13 ○ 工事後の建物の住戸タイプごと及び共用部分の平面詳細図		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付14 ○ 分譲マンション改修における共用部分工事に関するマンション管理組合の承認を得たことを証する書面の写し		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	添付15 ○ その他、事業事務局が求める書類		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

ここは事務局記入欄です。入力しないでください。
※その他の様式も同様

提出する書類を確認の上、必ずチェックを入れてください。漏れがある場合、書類の再確認を求められることになります。

事務局確認欄は使用しないでください。

◎：必須資料、○：事業内容により必要

V.R3.1 220107

<確認書、申告書、誓約書>

事務局管理番号									
0	3	0	0	0	0	0	0	0	0

確認、申告、誓約

子育て支援型共同住宅推進事業

1. 確認書

- 本事業実施にあたっては、子育て支援型共同住宅推進事務局（以下、事業事務局）が配布する補助金交付申請等要領を遵守すること。また、事業事務局から円滑な事業実施のために必要な協議・資料提出等について指示を受けた場合には誠実に対応すること。
- 本事業において補助対象とする費用について、本事業補助以外の国費を含む補助金（負担金、利子補給金並びに補助金適正化法第2条第4項第1号に掲げる給付金及び同項第2号に掲げる資金を含む。）を含むものでないこと。
- 次の場合には補助金が交付されないこと。
 - ・ 補助金の交付に際して必要な手続きを行わない場合
 - ・ 著しい書類の不備等により交付申請の内容や完了実績報告の内容が確認できない場合
 - ・ 実施された事業の内容が補助金の交付の決定の内容又はこれに附した条件を満たしていない場合（事業の内容を変更することについて、事業事務局の承認又は確認を得ている場合を除く。）
- 本事業により取得し、又は効用の増加した財産について、補助事業の完了後においても善良な管理者の注意をもって管理し（善管注意義務）、補助金の交付の目的に従って、その効率的運用をおこなうこと。
- 補助金を他の用途に使用し、その他補助事業に関して補助金の交付の決定の内容又はこれに附した条件その他法令又はこれに基づく事業事務局の処分に違反したことにより、推進事業室から補助金の返還を求められた場合には、補助金の返還を行うこと。
- 計画の変更等や工事日程の変更等による出来高の増減などにより、補助事業に要する事業内容を変更する場合は、事業事務局まで迅速に連絡をし、交付変更承認の申請を行うこと。
- 事業事務局が行う資料請求及び現場検査に協力すること。
- 補助事業の実施結果の報告を行うとともに、結果の公表に対応すること。
- 国土交通省又は事業事務局等が行う、利用状況・管理状況等についての定期的な調査、事業実施後のフォローアップに関する調査、アンケートやヒアリング、本推進事業の普及啓発のためのシンポジウム・パンフレット等への事業内容やその成果の掲載等に協力すること。

2. 申告書

本補助金の交付申請にあたり申請の制限に係る事案の有無等について、過去3か年度内に国土交通省住宅局所管事業補助金において、交付決定の取り消しに相当する理由で補助金の返還を求められたことが無いことを申告いたします。

※本補助金の交付後に、当該申告の内容に虚偽等が存することが判明した場合には、本補助金を返還（補助金の交付から返還時までの法定利息に係る分を含む）します。

（参考）

令和3年度 交付規程第14 交付決定の取り消し

1. 次の各号のいずれかに該当するときは、事業事務局は、事業主体に対して、補助金の全部若しくは一部を交付せず、その交付を停止し、又は交付した補助金の全部若しくは一部の返還を命ずることができる。
 - 一、事業主体が補助金の交付決定の内容及びこれに附した条件に違反した場合
 - 二、事業主体が補助事業に関して不正、怠慢、虚偽その他不適当な行為をした場合
 - 三、交付の決定後に生じた事業の変更等により、補助事業の全部又は一部を継続する必要がなくなった場合
 - 四、前3号に掲げる場合のほか、事業主体が補助金の交付の決定の内容その他法令又はこれに基づく国土交通大臣ないし推進事業室の処分に違反した場合

3. 暴力団排除に関する誓約書

本補助金の交付申請にあたり、また、補助事業の実施期間内及び完了後において、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立ていたしません。

記

(1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であること又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が暴力団員（同 法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ）であること。

(2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていること。

(3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持運営に協力し、若しくは関与していること。

(4) 役員等が暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有していること。

上記1～3について確認、申告、誓約致します。

令和 4 年 1 月 30 日

申請者 法人名 ○○株式会社
氏名（代表者名） 山田 太郎

VR3 1 220107

上段の文章を熟読の上、入力してください。

<交付申請要件適合確認書>

事務局管理番号		0300000000		確申
子育て支援型共同住宅推進事業 交付申請要件適合確認書（申請者）				
要件の確認 1～4			申請者 確認欄	事務局 確認欄
事業要件	住居	1 住居の専有部分が40㎡以上であること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		2 対象住戸を含む建築物は新耐震基準に適合していること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		3 「居住等による交流を促す施設の設置」を対象とする場合、「子供の安全確保に資する設備の設置」にて実施必須としている事業の整備水準を満たす住戸が1棟当たり5戸以上となっていること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
入居者		4 入居者又は居住者が子育て世帯であること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>※ 子育て世帯に関する要件の詳細は、子育て支援型共同住宅推進事業補助金交付申請等要領2.1事業の要件①を確認してください。</p> <p>上記の事業要件を確認しました。 上記事業要件に合致しておりますので、署名の上、確認書を提出します。尚、上記事業要件に方が一違反した場合は、補助金を返還します。</p>				
令和 4 年 1 月 30 日		申請者	〇〇株式会社	
		氏名 (代表者名)	山田 太郎	
VR3.1 220107				

全ての要件に合致する必要がありますので、要件を確認の上、確認欄にチェックを入れてください。
 チェックが漏れている場合、再確認を求めますので、ご注意ください。

上段の文章を熟読の上、入力してください。

<工事に関する要件適合確認書>

事務局管理番号		030000000000		確建		
子育て支援型共同住宅推進事業 工事に係る要件適合確認書【確認申請なし】（建築士）						
適合確認項目		建築士 確認欄	事務局 確認欄			
工事等の計画が建築基準関係規定に適合するものであること		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
補助対象工事の要件	造りつけ家具の出隅等の衝突事故防止工事（面取り）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	ドアストッパー又はドアクローザーの設置工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	転倒による事故防止工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	人感センサー付玄関照明設置工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	足元灯等の設置工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	転落防止の手すり等の設置工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	ドアや扉へ指詰め防止工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	子どもの進入や閉じ込み防止のための鍵の設置工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	チャイルドフェンス等の設置工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	シャッター付コンセント等の設置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	火傷防止用カバー付き水栓、サーモスタット式水栓等の設置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	チャイルドロックや立消え安全装置等が付いた調理器の設置	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	対面形式のキッチンの設置	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	子供を見守れる間取りへの工事（キッチンに面したリビング）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	防犯性の高い玄関ドア等の設置	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	防犯フィルム、防犯ガラス、面格子等の設置	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	防犯カメラ設置（録画機能のあるカメラ付きインターホン設置を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	家具の転倒防止措置のための下地処理工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
避難動線確保工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
居住者等の交流を 促進する施設の設置	交流場所として利用できる多目的室 [キッズルーム・集会室] の設置	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	プレイロット [遊具・水遊び場・砂場] の設置	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	家庭菜園の設置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	交流用ベンチの設置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
本適合確認書の作成者は工事を実施する建物について、当該工事の設計・工事監理ができる建築士資格を有する建築士であり、かつ都道府県知事登録を行っている建築士事務所に所属する建築士に限ります。						
令和	4	年	1	月	29	日
<建築士> (〇〇) 建築士 (〇〇) 登録 〇〇 号 建築士名 木村 太郎 建築士事務所名 〇〇建築事務所 登録番号 〇〇 知事登録 〇〇 号 事務所所在地 東京都千代田区〇〇-〇〇 電話 03-0000-0000						

工事の設計・監理等を行う建築士が要件に適合した工事であることを確認したことを証する書類になります。建築士の責任において、該当工事個所にチェックをお願いいたします。

その他の書類とチェック箇所が異なる場合、再提出となりますので、ご注意ください。

上段の文章を熟読の上、入力してください。

記入された建築士には、審査の際に連絡することもございますので、ご承知おきください。

<様式1：交付申請書（申請書表紙）>

事務局管理番号 0300000000		様式1改交	
子育て支援型共同住宅推進事業事務局 殿		申請日 令和 年 月 日	
<p>令和3年度子育て支援型共同住宅推進事業</p> <h2 style="text-align: center;">交付申請書</h2> <p style="text-align: center;">賃貸住宅改修型・マンション改修型</p>			
<p>令和3年度スマートウェルネス住宅等推進事業に要する費用について、補助金の交付を受けたいので、令和3年度スマートウェルネス住宅等推進事業交付規程（子育て支援型共同住宅推進事業）第6の規定により、関係書類を添えて下記の通り申請します。</p>			
記			
住宅の名称 (フリガナ) ○○ハイム		○○ハイム	
住宅の所在地 (地名地番)		東京都千代田区○○-○○	
1 交付申請者	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 賃借人 <input type="checkbox"/> サブリース事業者 <input type="checkbox"/> 管理組合		
	法人名 (フリガナ)	○○株式会社	
	所属・役職 (フリガナ)	ダイヒョウトリシマリヤクシャチョウ 代表取締役社長	
	氏名 (フリガナ)	ヤマダ タロウ 山田 太郎	
	住所	〒 100-0000 東京都千代田区○○-○○	
	電話	03-0000-0000	
個人 <input type="checkbox"/> 身分証明書 法人 <input type="checkbox"/> 商業登記簿在事項証明書写し	共同事業主・発注者の有無 <input checked="" type="checkbox"/> なし(単独事業) <input type="checkbox"/> あり(共同事業)		
<p>## ※個人の場合は本人確認ができる書類、法人の場合は法人の委任確認ができる書類を提出。 ※法人の場合は法人名・代表者役職・代表者氏名・代表者印、個人の場合は氏名のみを記入します。 ※下記2,3について、交付申請者と同じ場合は記入は不要です。</p>			
2 <input type="checkbox"/> 住宅の所有者	法人名		
	所属・役職		
	氏名		
個人 <input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/>	住所	〒 (都道府県から記入)	
	電話		
3 <input type="checkbox"/> 住宅の賃借人	法人名		
	所属・役職		
	氏名		
個人 <input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/>	住所	〒 (都道府県から記入)	
	電話		
4 本交付申請に係る事務担当者	法人名 (フリガナ)	○○カブシキガイシャ ○○株式会社	
	所属・役職 (フリガナ)	エイギョウブ フチョウ 営業部 部長	
	氏名 (フリガナ)	タナカ イチロウ 田中 一郎	
	住所	〒 100-0000 東京都千代田区○○-○○	
個人 <input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/>	電話	090-0000-0000	FAX 03-0000-0000
	e-mail	OO@test.co.jp	緊急連絡先
<p>※事務担当者は交付決定通知書等の重要書類の送付先になります。平日の日中に連絡が可能で確実に書類が受け取れる連絡先を明記してください。 ※交付申請者の委任により全ての事務を事務担当者に代行することは可能です。事務局から申請や工事について確認する場合がありますので、平日の日中に連絡を取れる方としてください。交付申請者に属さない方へ委任される場合は委任状を添付してください。</p>			

事前確認が完了後、正式申請日が確定した時点で記入してください。
※事前相談時は記入不要です

対象建物の名称と所在地を正確に記入してください。
なお、複数棟の工事を行う場合、交付申請書は建物ごとに別々に申請が必要になります。

対象者要件のうち、該当するものにチェックを記入してください。
共同事業の場合には、別途必要書類がありますので、事務局までご連絡ください。

申請者と同一の場合記入不要です。

本事業全般の事務担当者を記入してください。
以後の連絡は全て当該担当者宛に行いますので、平日、連絡が可能な方としてください。

<様式2：補助金交付申請額>

事務局管理番号						様式2改交
0 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						
補助金交付申請額						(単位：千円)
事業区分 子育て支援型共同住宅 推進事業	総事業費 (a)	補助対象外 事業費 (b)	補助対象 事業費 (c) = (a) - (b)	補助率	補助要望額	
子どもの安全確保に 資する設備設置 0 戸	88,000	22,000	66,000	上限額	6,000	
居住者等による交流 を促す施設設置 0 棟	5,500	0	5,500	1/3	1,833	
交付申請額合計	93,500	22,000	71,500		7,833	
合計	(前回交付決定額)					
	(変更増減額)					

(b)のうち、他の補助金が含まれている場合は以下に記入のこと。

事業名：	所管名：
事業名：	所管名：

<記載上の注意>
 1) 変更申請の場合には、変更前の記載内容を上段()書きで記載すること。
 2) (c)には、他の補助金を含めることはできません。
 3) 千円未満の端数については切り捨てること。

V.R3.1 220107

様式3で計算した補助額が自動反映されます。その結果をもとに、補助額の上限額または補助率のうち、どちらで補助要望額が決定されているのか、プルダウンメニューから選択してください。

変更交付申請時に使用する部分です。
 交付申請時は記入不要です。

本事業の他に補助金が含まれている場合には、この欄に記入してください。

<様式3：事業の概要及び補助要望額>

事務局管理番号 030000000000		様式3改交													
事業の概要及び補助要望額															
1.住宅の概要		*申請する建物についてご記入下さい													
事業全体	戸数	改修工事前	改修工事後	■ 既存建物普工日 □ 既存建物竣工日		平成 5 年 10 月									
	総戸数	8 戸	8 戸												
	補助対象住宅戸数		6 戸	改修工事等の建築確認申請の有無		□ 要 ■ 不要									
	階数	2 階	2 階	⇒ 確認済証取得日		令和 年 月 日									
	延べ面積	500.00 m ²	500.00 m ²												
構造	木造	木造													
用途(建築基準法)	共同住宅	共同住宅													
申請する建物についての補助金等受領歴		□ 有 ■ 無		補助制度名		〇〇補助事業(国土交通省)		受領履歴有る場合は関係書類添付							
他の補助金申請		■ 有 □ 無													
2.補助対象費用		*補助対象となる工事にチェックを入れて下さい。													
対象住戸概要	部屋番号	一住戸の床面積(m ²)	子どもの安全に資する設備の設置							居住者等の交流を促す施設の設置					
			衝突による事故を防止する工事	転倒による事故を防止する工事	転落による事故を防止する工事	ドアや窓の指づめ等を防止する工事	危険な場所への侵入の抑止を防止する工事	感電や火傷を防止する工事	子どもの様子を把握しやすい間取り	不審者の侵入を防止する工事	災害時の避難経路の安全を確保する工事	多目的室の設置工事	プレイロットの設置工事	家庭菜園の設置工事	交流用ベンチの設置工事
	101	50	□	■	■	□	■	■	■	■	□				
	102	50	□	■	■	□	■	■	■	■	□				
	103	50	□	■	■	□	■	■	■	■	□				
	201	50	□	■	■	□	■	■	■	■	■	■	□	□	□
	202	50	□	■	■	□	■	■	■	■	■	■	□	□	□
203	50	□	■	■	□	■	■	■	■	■	■	□	□	□	
子どもの安全に資する設備の設置		6 戸	6,000	千円 対象戸数に100万円を乗じた額・・・①											
居住者等の交流を促す施設の設置		1 棟	5,000	千円 対象棟数に500万円を乗じた額・・・②											
補助金交付上限の合計			11,000	千円 ①+②											
補助額	総工事費	補助対象外工事費	補助対象工事費	諸経費等共通費	補助率	補助額									
	80,000 千円	20,000 千円	60,000 千円	8,000 千円	1/3	③	22,000 千円								
	子どもの安全に資する設備設置の補助要望額：①と③のいずれか小さい額						6,000 千円								
	5,000 千円	0 千円	5,000 千円	500 千円	1/3	④	1,833 千円								
居住者等の交流を促す施設設置の補助要望額：②と④のいずれか小さい額						1,833 千円									
4.工事概要															
工事予定内容	請負契約予定日	予定	令和 4 年 3 月 1 日												
	工事予定期間	着工	令和 4 年 5 月 1 日	竣工	令和 4 年 6 月 20 日										
	工事発注予定方式	■ 請負施工	□ 申請者自ら(自社施工)	□ 未定その他											
	発注予定工事施工者	〇〇建設株式会社	発注先との関係		□ 関係会社等	■ 関係会社等ではない									
	工事費支払方法	□ 自己資金	■ 金融機関融資	(■ 融資内証証添付)											

確認申請が必要な改修工事の場合、確認済証の取得日を記入してください。

他の補助金を申請等している場合は、こちらに事業名等記入し、当該事業に係る関係書類を事前確認時に提出してください。

該当する工事内容を対象住戸ごとに記入してください。
他の様式と合わせるよう、ご注意ください。

「子どもの安全に資する設備の設置」工事に関する工事費等について上段の黄色セルに記入してください。
計算結果をもとに、補助要望額を下段に記入してください。
対象外となる住戸がある場合、別様式の面積按分表を活用し、補助対象外工事費を按分して記入してください。

「居住等の交流を促す施設の設置」工事に関する工事費等について記入してください。
記入方法は「子どもの安全に資する設備の設置」と同様です。

関係会社に該当する場合、別途、建設工事の妥当性説明書をご提出ください。

<様式4：対象住戸工事内容説明書>

事務局管理番号		様式4改交														
0 3 0 0 0 0 0 0 0 0																
対象住戸工事内容説明書																
住宅の名称		〇〇ハイム														
対象住戸概要	部屋番号	一住戸の床面積 (㎡)	子どもの安全に資する設備の設置									居住者等の交流を促す施設の設置				
			衝突による事故を防止する工事	転倒による事故を防止する工事	転落による事故を防止する工事	ドアや窓での指つめ等を防止する工事	危険な場所への進入や閉じ込みを防止する工事	感電や火傷を防止する工事	子どもの様子を把握しやすい間取り	不審者の侵入を防止する工事	災害時の避難経路の安全を確保する工事	多目的室の設置工事	プレイロットの設置工事	家庭菜園の設置工事	交流用ベンチの設置工事	
			101	50	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				
			102	50	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				
			103	50	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				
			201	50	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			202	50	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
203	50	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
補助対象工事			工事内容又は工事箇所 (1住戸あたり)													
<input type="checkbox"/>	衝突による事故を防止する工事	<input type="checkbox"/> ①造りつけ家具の出隅等の衝突事故防止工事 <input type="checkbox"/> ②ドアストッパー又はドアクローザーの設置 <input checked="" type="checkbox"/> ③転倒による事故防止工事				<input type="checkbox"/> R加工 () 箇所 <input type="checkbox"/> クッションカバー仕上げ () 箇所 <input type="checkbox"/> ドアストッパー () 箇所 <input type="checkbox"/> ドアクローザー () 箇所 <input checked="" type="checkbox"/> 床段差 <input checked="" type="checkbox"/> 玄関手すり (1) 箇所 <input checked="" type="checkbox"/> トイレ手すり (1) 箇所 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室手すり (1) 箇所 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室床 <input checked="" type="checkbox"/> 洗面・脱衣室床 <input type="checkbox"/> ④人感センサー付玄関照明設置 ※補助対象は1か所のみ <input type="checkbox"/> ⑤足元灯等の設置 <input type="checkbox"/> 足元灯 () 箇所										
<input checked="" type="checkbox"/>	転倒による事故を防止する工事	⑥転落防止の手すり等の設置				<input checked="" type="checkbox"/> 窓手すり (1) 箇所 <input checked="" type="checkbox"/> 窓ダイヤル錠等 (3) 箇所 <input checked="" type="checkbox"/> ハルコニー手すり (1) 箇所										
<input type="checkbox"/>	ドアや窓での指つめ・指はさみを防止する工事	⑦ドアや扉へ指詰め防止工事				<input type="checkbox"/> 引き戸・開き戸 () 箇所 <input type="checkbox"/> 窓 () 箇所										
<input checked="" type="checkbox"/>	危険な場所への進入や閉じ込みを防止する工事	<input type="checkbox"/> ⑧子どもの進入や閉じ込み防止のための鍵の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨チャイルドフェンス等の設置 <input type="checkbox"/> ⑩シャッター付コンセント等の設置				<input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> 洗面・脱衣室 <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> チャイルドフェンス等の設置 <input type="checkbox"/> 下地処理のみ <input type="checkbox"/> 高い位置に設置 () 箇所 <input type="checkbox"/> シャッター付コンセント () 箇所										
<input checked="" type="checkbox"/>	感電や火傷を防止する工事	<input type="checkbox"/> ⑪火傷防止用カバー付水栓、サーモスタット付水栓等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ⑫チャイルドロックや立消え防止等の安全装置が付いた調理器の設置				<input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> 洗面・脱衣室 <input type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> 安全装置が付いた調理器の設置 ※補助対象1か所のみ										
<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの様子を把握しやすい間取り	<input checked="" type="checkbox"/> ⑬対面形式のキッチンの設置 <input type="checkbox"/> ⑭子供を見守れる間取りへの工事				<input checked="" type="checkbox"/> 対面形式のキッチン ※補助対象1か所のみ <input type="checkbox"/> キッチンに面したリビングの間取り工事 ※補助対象1室のみ										
<input checked="" type="checkbox"/>	不審者の侵入を防止する工事	<input checked="" type="checkbox"/> ⑮防犯性の高い玄関ドア等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ⑯防犯フィルム、防犯ガラス、面格子等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ⑰防犯カメラ設置				<input checked="" type="checkbox"/> 防犯建物部品の採用 <input type="checkbox"/> デッドボルトが外部から見えにくい構造、二重ロック等 <input checked="" type="checkbox"/> 防犯建物部品の採用 (4) 箇所 <input type="checkbox"/> 面格子設置 () 箇所 <input type="checkbox"/> 防犯フィルム・防犯ガラス等 () 箇所 <input type="checkbox"/> 防犯カメラ () 箇所 <input checked="" type="checkbox"/> 録画機能のあるカメラ付インターホン(玄関)										
<input type="checkbox"/>	災害時の避難経路の安全を確保する工事	<input type="checkbox"/> ⑱家具の転倒防止措置のための下地処理工事 <input type="checkbox"/> ⑲避難動線確保工事				<input type="checkbox"/> 付け長押設置 () 箇所 <input type="checkbox"/> 固定用下地処理 () 箇所 <input type="checkbox"/> ハールドル () 箇所 <input type="checkbox"/> 耐震フック () 箇所 <input type="checkbox"/> ガラス処理 () 箇所										
<input checked="" type="checkbox"/>	居住者等による交流を促す施設の設置	<input checked="" type="checkbox"/> ⑳交流場所として利用できる多目的室の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ㉑プレイロットの設置 <input type="checkbox"/> ㉒家庭菜園の設置 <input type="checkbox"/> ㉓交流用ベンチの設置				<input checked="" type="checkbox"/> 多目的室設置 事故防止又は災害の備え工事内容 手すりの設置 <input checked="" type="checkbox"/> プレイロット設置 <input type="checkbox"/> バーゴラ設置 <input type="checkbox"/> 家庭菜園設置 <input type="checkbox"/> バーゴラ設置 <input type="checkbox"/> 交流用ベンチ設置 <input type="checkbox"/> バーゴラ設置										

※該当工事箇所にチェックをいれてください。
 ※各工事は別紙に定める整備水準を満たす必要があります。
 ※⑥・⑭・⑮・⑯の工事は実施が必須となります (対応済みの事項について改めての実施は不要です)
 ※「居住者等による交流を促す施設の設置」の補助を受ける場合は、⑳～㉓の対象工事のうち、2項目以上の整備を必須とします。
 ※区分所有者が、共用部分に該当する箇所の工事の実施を申請する場合は、申請前にマンション管理組合の承認を必ず得ることとし、交付申請書にマンション管理組合の承認を得たことを証する書面の写しを添付すること。
 ※防犯カメラを設置する場合は、交付申請等要領P10記載の注意事項を確認の上、申請してください。
 ※「子どもの安全確保に資する設備の設置」にて実施を必須としている事項の整備水準を満たす住戸がら戸以上あることが、居住者等による交流を促す施設の設置を申請するための要件です。
 ※マンション改修型にかかる事業においては、居住者等による交流を促す施設の設置はマンション管理組合が申請するものとし、区分所有者は申請できません。

該当する工事内容にチェックを入れてください。その他の様式と合わせるよう、ご注意ください。

本様式は住戸ごとの工事内容を把握するためのものです。住戸ごとに工事内容が異なる場合には、その違いが把握できなくなるため、工事内容が一致する住戸グループごとで、本様式を作成 (つまり、複数枚作成) する必要があります。

※詳細は事務局までご相談ください。

該当する工事内容の部分にチェックを入れてください。

なお、「() 箇所」となっている部分は、1住戸あたりの工事箇所数を記入するようにしてください。

<別紙 1 : 建物写真>

(別紙1-3-1)

事務管理番号 0 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	部屋番号 101	ページ番号 : 1
<p>工事前・中・後の全室、部位（外部・内部）写真 補助要件確認写真 <small>写真は工事後の写真を右欄に添付してください。</small></p>		
改修前	改修中	改修後
室名 玄関 部位 玄関ドア 交付申請に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと	室名 部位 工事完了後に目視で工事内容が確認ができなくなる補助 対象工事（下地処理等）については、工事中の写真を添 付してください	室名 部位 完了実績報告に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと
撮影日 令和 4 年 1 月 20 日	撮影日 令和 年 月 日	撮影日 令和 年 月 日
室名 リビング 部位 窓	室名 部位	室名 部位
交付申請に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと	工事完了後に目視で工事内容が確認ができなくなる補助 対象工事（下地処理等）については、工事中の写真を添 付してください	完了実績報告に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと
撮影日 令和 4 年 1 月 20 日	撮影日 令和 年 月 日	撮影日 令和 年 月 日

VR3-1 22016

● 交付申請時に使用するのは改修前のみです。他は、完了実績報告時に使用します。

● ページ番号を記入し、書類上の順番が把握できるようにしてください。

<面積按分表（参考）>

事務局管理番号										面積按分参考			
0 3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0													
建物住戸部分													
補助対象住戸部分 (m)										計	補助対象外 住戸等部分 (m)	住戸面積 合計 (m)	
住戸部屋番号 住戸面積 (S) 戸当たり比率 (t1 : s/a)													
補 助 対 象 住 戸 面 積	5階	部屋番号											
		S									0.00		0.00
	t1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000				
	4階	部屋番号											
		S									0.00		0.00
	t1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000				
	3階	部屋番号											
		S									0.00		0.00
	t1	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000				
	2階	部屋番号	201	202	203								
		S	50.00	50.00	50.00						150.00	50.00	200.00
		t1	0.1666	0.1666	0.1666	0	0	0	0	0			
1階	部屋番号	101	102	103									
	S	50.00	50.00	50.00						150.00	50.00	200.00	
	t1	0.1666	0.1666	0.1666	0	0	0	0	0				
合計										300.00	100.00	400.00	
										a		c=a+b	
										0.7500			
										t2 : a/c			

本様式は、申請する工事の範囲に、対象外となる住戸が含まれている場合に、工事費を按分して計上する際の面積比率の計算のために使用するものです。必要に応じ、ご活用ください。

この欄に、対象となる住戸の部屋番号及び面積を記入してください。

対象外住戸欄と二重に記入しないよう、ご注意ください。

この欄に自動算出された値が、対象住戸比率になります。当該比率を使用し、対象外工事費について様式3に記入するようにしてください。

- <作表手順>
- 補助対象住戸部分の黄色欄上段に補助対象住戸の部屋番号（室名）を記入してください。
 - 補助対象住戸部分の黄色欄下段に1戸ごとの住戸面積を記入してください。
 - 補助対象外住戸部分の黄色欄に各階の補助対象外住戸面積の合計を記入してください。共用廊下や階段等は含めないで下さい。
 - t1は補助対象住戸面積合計に対する1戸ごとの住戸面積の比率です。自動計算されます。
 - t2は補助対象外住戸も含めた住戸面積全体に対する補助対象住戸面積合計の比率です。自動計算されます。
 - この表の欄が足りない場合は、申請建物に応じて表を修正してください。

<注意>

住戸面積の算出方法は建築基準法に準拠します。ポーチ・アルコーブは住戸の使用実態に合わせ、必要に応じて住戸面積又は共用部面積に含めて下さい。